

甌島の皆様へ

自民党衆議院議員 宮路拓馬

寒暖行き交う昨今ですが、甌島の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、私が「新世代による地方創生」を掲げ、皆様方の温かいご支援により自民党の全国最年少議員として初当選させていただいてから2年余が経過しました。その間、農林水産業の振興、エネルギー政策の推進を二本の柱としつつ、地域の課題、国政の諸問題に全力で取り組んでまいりました。

特に衆議院議員として2年目の昨年は、自民党の「畜産・酪農対策小委員会」や「中山間地域農業を元気にする委員会」の事務局次長として活動するとともに、議員立法である「有人国境離島法案」の提案者の一人に名を連ね、法律の検討や他党への説明に尽力し、同法の成立にこぎつけるなど、永田町においても充実の一年を過ごすことができました。

皆様ご案内のとおり、「有人国境離島法」については、国境を形成する有人国境離島が抱えるハンデを克服し、定住人口の維持・拡大を図ろうとするものであり、甌島も同法の対象となります。それにより、来年度以降、甌島においては下記の事業が行われることとなります。

引き続き、皆様のご意見・ご要望をお伺いしながら、暮らしやすい地域づくりのため頑張っておりますので、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

記

① 航路運賃の低廉化

住民の方を対象として、フェリー運賃をJR在来線運賃並みに、高速船運賃をJR特急自由席運賃並みに引き下げる。

② 物資の費用負担の軽減

農水産物の移出・移入にかかる海上輸送経費と空荷のトラック運送に係る車両搬送経費を補助する。

③ 滞在型観光の促進

旅行者に「もう1泊」してもらうための旅行商品の企画・開発・宣伝費等の経費を補助する。

④ 雇用機会の拡充

島内での雇用増大につながる創業・事業拡大に必要な経費を補助する。

みやじ拓馬の甑島での活動

甑島を視察 石破茂地方創生担当大臣と

昨年7月16日、石破茂地方創生担当大臣や岩切秀雄薩摩川内市長らと共に甑島を訪問し、①農林水産業の六次産業化、②特産品・観光コースの新規開発、③「甑島から本土へ、そして世界へ」と向けた再生可能エネルギーの普及・拡大、④古民家の再生、⑤伝統民謡を含めた芸術による地域活性化、⑥民間活力を生かした行政財産の有効活用などの取組を視察しました。

これらは甑島に新たな雇用を生み出す重要な取組であり、石破大臣も、訪問した先々で地元の皆様と直接語らい、特産品を精力的に試食されるなど、まさに五感をフル活用して甑島における地方創生の取組をご覧いただきました。

「鹿児島における地方創生モデルの実現」を掲げる私としても、こうした取組を全力で後押しするとともに、甑島の魅力を全国に発信するため頑張ってまいります！



自動車ナンバープレートの封印 9月より甑島での手続きを実現

昨年3月に甑島を訪問した際、住民の方から「自動車に新しくナンバーを取り付ける場合、鹿児島市内まで運んで封印を取り付けなければならない、手間もコストもかかり負担になっている。甑島で封印をできるようにしてもらいたい。」との要請を受け、早速国土交通省に働きかけたところ、昨年9月より、甑島において、自動車ナンバープレートの封印の取付けを行うことができるようになりました。

現在、①自動車販売店からの新車購入、②他県からの引越し、③自動車販売店からの他県ナンバーの中古車購入、④整備のためにナンバーを取り外した場合について、甑島で封印の取付けができるようになっています。

今後とも、皆様のご意見・ご要望をお聞きしながら、住みよい地域づくりのため頑張ってまいります！



甑島トピックス

平成28年3月6日 甑島にて地域おこし協力隊見習いの柴田美咲さん(「幸せ!ボンビーガール」出演)とともに



国会見学のご案内

東京にお見えになる機会がございましたら、ぜひ議員会館にお立ち寄りください。国会見学のご案内をさせていただきます。

